

## 第3章 計画の目標

第3章には、本市がめざすべき望ましい環境像や基本目標、その目標を達成するための施策の体系について記載しています。

1. 基本理念
2. 望ましい環境像
3. 基本目標
4. 施策の体系

## 第1節 基本理念

えびの市環境基本条例に掲げられている以下の基本理念を本計画の基本理念とします。

### ＜基本理念＞

- 環境の保全是、市民が健康で文化的な生活に欠くことのできない健全で恵み豊かな環境の恵沢を享受するとともに、人と自然との共生が将来にわたって確保されるように適切に行わなければならない。
- 環境の保全是、市、市民及び事業者の公正な役割分担の下に自主的かつ積極的な取組により、環境への負荷の少ない持続的に発展することができる都市を構築することを目的として行わなければならない。
- 地球環境保全是、全人類の共通の重要な課題であることを、市、市民及び事業者が認識して、それぞれの日常生活及び事業活動において積極的に推進されなければならない。

## 第2節 望ましい環境像

本計画の望ましい環境像は、第一次計画の環境像の継承に加え、市民などの意見をより一層反映し、それを実現させるため、以下のとおり定めます。

水と空気が美味しい 安心して暮らせるまち えびの  
—自然の宝庫を次世代に贈ろう—

アンケート調査において市民が一番望むまちの理想像は、「安心して暮らせるまち」でした。（事業所では2番目に多かった意見でした。）事業所の意見で一番多かったのが「田園風景の美しいまち」で、これは市民でも3番目に多くなっていました。市民、事業者ともに「水がきれいなまち」が2番目でありました。このような市民の意見をできるだけ反映したいとの思いを込めて、第二次環境基本計画の望ましい環境像にしました。

### 第3節 基本目標

本計画では、本市がめざす望ましい環境像を実現するために、次の5つの基本目標を定め、より具体的な施策の展開を図ります。

#### 基本目標

##### 地球環境

##### ①省エネと自然エネルギーを有効活用するまち

地球環境保全は地球規模の課題であります。温室効果ガスの排出を削減するために市民・事業者・市がそれぞれ連携・協力し、取り組みます。省エネに加え、自然エネルギーを活用した再生可能エネルギーの導入を普及促進し、二酸化炭素の吸収源である森林を適正に保全整備することにより温室効果ガスの排出の削減にも寄与します。

##### 自然環境

##### ②自然の宝庫を継承するまち

本市には、「霧島錦江湾国立公園」に指定されているえびの高原をはじめ他では見られない豊かな自然環境に恵まれています。絶滅のおそれのある希少動植物も多数生息しています。このような自然の宝庫を次世代に継承する環境保全の取り組みを推進します。また、有害鳥獣による森林などの被害を防止する対策も関係機関と連携して推進します。

##### 生活環境

##### ③水と空気が美味しい安心して暮らせるまち

豊かな自然と調和しながら市民が安心して健やかに暮せるやさしい生活環境を保全します。周辺環境に配慮しながら農林業などの産業を推進し、大気・水環境・緑の保全にも努めます。また、恵まれた自然景観を生かしながら、快適な生活空間を創出します。

##### 循環型社会

##### ④ごみ問題がない循環型社会をめざすまち

大量生産・大量消費・大量廃棄型の社会経済活動は、環境に大きな負荷を与え廃棄物の問題を引き起こしてきたことを鑑みて、4R（リフューズ・リデュース・リユース・リサイクル）に努め、ごみを減らして環境負荷の少ない循環型社会を構築します。

##### 保全活動

##### ⑤共に学び、市民・事業者・市が一体となって環境保全活動に取り組むまち

市民一人ひとりが環境に関して学び、理解を深め、市民・事業者・市それぞれが果たすべき責任と役割において環境保全活動を推進し、みんなで実践する環境保全のまちをめざします。

## 第4節 施策の体系

